

研究課題名「Slim Modiolar 電極を用いた人工内耳手術の検討」に関する情報公開

1. 研究の対象

2019年12月から2020年11月の期間に高度難聴で当院を受診し Slim Modiolar 電極の人工内耳挿入術を受けた患者 18名

2. 研究目的・方法・研究期間

人工内耳の先端電極として、コクレア社®から Slim Modiolar 電極（CI532/632）が新たに開発され、2019年12月より本邦でも保険適応となりました。蝸牛損傷リスクが低く、術後の成績がよいとされています。名古屋大学では保険適応後初期の2019年12月から採用しており、全国的に見て症例数も多いため、全国に先駆けて日本人における Slim Modiolar 電極の挿入結果を報告する意義があると思われます。診療情報から手術方法、時間、術後反応の項目を抽出し、2018年1月から12月の期間に Slim Straight 電極の人工内耳を挿入した患者 18名と比較検討を行います。研究期間は実施承認日から2022年3月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

当院にて Slim Modiolar 電極を挿入した症例の診療情報から手術方法、時間、術後反応の項目を抽出し、Slim Straight 電極の人工内耳を挿入した症例と比較検討を行います。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋市昭和区鶴舞町 65

名古屋大学医学部耳鼻咽喉科 吉田 忠雄（研究責任者）

電話 052-744-2323 FAX 052-744-2325